

JAICAF アフリカセミナーのご案内

生活の豊かさを求めて

—アフリカの多様な資源活用の可能性—

サブサハラ・アフリカにおいては農業が生活の糧として大きな位置を占めていますが、過酷な気象・土壌条件、経済・社会インフラの遅れなど農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。このため、農村部の貧困や食料不足が未だに大きな問題となっています。そのような環境の中でも、人々は多様な資源（生物、水、土地、人的・社会的資源、伝統的知恵など）を巧みに活用して、自らの食料を確保するとともに、家計を支えるために必要な収入を得る努力を行っています。食用作物では、トウモロコシ、ソルガム、コメ、ミレット類といった穀類から、キャッサバ、ヤムイモといった根茎類、さらにはバナナなども重要な主食となっています。また、在来の資源を利用して生計の向上を図ったり、暮らしに潤いをもたせたりしています。

本年度 JAICAF は、アフリカで最大の生産・消費穀類であるトウモロコシと近年急速に消費が伸び農家にとっては換金性の高い作物でもあるコメを対象に、「ODA と農産物貿易に関する政策一貫性に関する基礎調査⁽¹⁾」を実施しました。また、多様な食料の中から、「料理用バナナ」に焦点を当てて、その栽培の状況と利用について調査・研究してきました⁽²⁾。さらに農村部の人々の生活の向上に関しては、毎年特定なテーマを設定して調査・研究を行っており、本年度は「繊維植物」に注目して、アフリカの人々とのかわりを調査・研究しました⁽³⁾。

このセミナーでは、これらの成果の発表を通じて、アフリカの人々が多様な資源を利用して、どのような農業や活動を展開しているのかを探るとともに、人々の生活がより豊かになるためにはさらにどのような方向があるのか、農業発展と生活向上を目指した将来展望について皆さまとともに考えていきたいと思っています。

注 (1):農林水産省委託事業 (2)と(3):農林水産省補助事業

主催: 社団法人 国際農林業協働協会 (JAICAF)

後援: 農林水産省、独立行政法人国際協力機構(JICA) <申請中>

日時: 2月12日(金) 13:00~16:45 (受付 12:40~)

場所: JICA 地球ひろば 講堂

言語: 日本語・英語 (同時通訳)

参加費: 無料

定員: 120名 (先着順)

申込み締切: 2月8日(月)

申込み方法: 要事前申込み。裏面の申込書にご記入の上 FAX にてご送信。または e-mail : deskb@jaicaf.or.jp に件名を「2/12 アフリカセミナー」としてお名前・所属先・連絡先をお知らせください。

問い合わせ: (社)国際農林業協働協会 JAICAF

〒107-0016 東京都港区赤坂 8-10-39 赤坂 KSA ビル 3F
TEL : 03-5772-7880 担当 : 山本克幸

プログラム: <2月12日(金) 13:00~16:45>

- 13:00 開会・挨拶
- 13:05 アフリカにおける穀物(コメ・トウモロコシ)需給の展望とODAの役割
ータンザニア・モザンビークでの調査結果を中心としてー
<伊東正一 九州大学大学院農学研究院農業資源経済学部門 教授>
- 13:50 アフリカにおける料理用バナナの生産と利用
ーウガンダでの調査結果を中心としてー
<佐藤靖明 大阪産業大学人間環境部生活環境学科 客員講師>
- 14:35 アフリカにおける繊維植物と人とのかかわり
<井関 和代 大阪芸術大学芸術学部工芸学科 教授>
- 15:20 (休憩)
- 15:40 総合討論:生活向上のためのアフリカ農業の新たな可能性を考える
- 16:40 閉会・挨拶

JAICAF アフリカセミナー「生活の豊かさを求めて」申込み

宛先:(社)国際農林業協働協会 **FAX:03-5772-7680** (切り取らずにご送信ください。)

*お申し込み受付の場合は、特にご連絡いたしません。お断りする場合のみご連絡いたします。

ご所属	
(ふりがな)	
お名前(複数名の記入可)	
電話番号	
FAX 番号	
電子メールアドレス	



【交通案内】東京メトロ日比谷線 広尾駅下車(3番出口)徒歩1分

【会場案内】

JICA 地球ひろば 講堂
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-2-24
電話: 03-3400-7717 (代表)

●交通●

東京メトロ日比谷線 広尾駅下車(3番出口)
徒歩1分

※駐車場はありませんので車でのご来場はできません。